



# COMPUTER SECURITY SYMPOSIUM 2009 IN TOYAMA

## Call for Participation

コンピュータセキュリティシンポジウム 2009 (CSS2009)  
—シンポジウム開催ならびに参加募集のご案内—

2009年10月26日から3日間、情報処理学会コンピュータセキュリティ研究会主催による「コンピュータセキュリティシンポジウム 2009 (CSS2009)」が富山国際会議場にて開催されます。コンピュータセキュリティの基礎となる理論・技術、通信プロトコル、コンピュータアーキテクチャ、オペレーティングシステム、アプリケーション、適用事例、管理運用、さらに心理学・社会科学的考察までの幅広いセキュリティに関連する研究、技術の発展と普及、ならびに研究者、技術者相互の情報交換と協力の促進を目的として、下記の要領参加を募集いたします。奮って御参加ください。

### 【開催概要】

開催日：2009年10月26日(月)～10月28日(水)

会場：富山国際会議場 (JR富山駅よりバスで約5分、富山空港からタクシーで約20分)

〒930-0084 富山県富山市大手町1番2号

<http://www.ticc.co.jp/index.html>

主催：情報処理学会 コンピュータセキュリティ研究会(CSEC)

共催：情報処理学会 情報セキュリティ心理学とトラスト研究グループ(SPT)

合同開催：マルウェア対策研究人材育成ワークショップ 2009(MWS2009)

連続開催：The 4th International Workshop on Security(IWSEC2009)

参加早期割引受付締切：2009年9月11日(金)

参加ウェブ受付締切：2009年10月13日(火)

### 【開催要項】

#### 1. 一般セッション

CSS2009では約180件の一般発表が47セッションで行われます(含むMWS2009)。

セッションテーブル(暫定版)は下記の通りです。

日付	時刻	スケジュール							
		3Fメインホール	特別会議室	201会議室	202会議室	203会議室	204会議室	3Fホワイエ	
10/26(月)	13:00-14:20	攻撃元データ(1)	公開鍵暗号(1)	情報ハイディング(1)	ユーザ認証(1)	デジタルフォレンジクス(1)	OS・仮想化		
	14:35-15:55	攻撃元データ(2)	公開鍵暗号(2)	情報ハイディング(2)	ユーザ認証(2)	デジタルフォレンジクス(2)	ネットワーク監視・追跡(1)		
	16:10-17:10	特別講演1							
	17:20-18:00	MWS Cup 2009							
	18:10-20:40								
CSSx2.0									
10/27(火)	8:30-9:50	攻撃通信データ(1)	プロトコル(1)	セキュリティ評価・監査	生体認証	ユビキタスセキュリティ(1)	コンピュータウイルス(1)	デモ	
	10:05-11:45	攻撃通信データ(2)	電子署名・PKI	セキュリティ教育・法律	アクセス制御・情報共有	ユビキタスセキュリティ(2)	コンピュータウイルス(2)		
	13:00-14:20	攻撃通信データ(3)	プロトコル(2)	コンテンツ保護(1)		プライバシー保護と属性管理	ハードウェア		
	14:30-15:30	デモセッション							
	15:40-17:00	マルウェア検体(1)	ストリーム暗号	コンテンツ保護(2)	セキュリティ開発手法	プライバシープリザービングデータマイニング	ネットワーク監視・追跡(2)	デモ	
	17:15-18:15	特別講演2							
懇親会@ANAクラウンプラザホテル富山									
10/28(水)	8:30-9:50	マルウェア検体(2)	プロトコル(3)	トラスト(1)	セキュリティプロトコル・検証	匿名通信	ネットワーク監視・追跡(3)	デモ	
	10:05-11:45	マルウェア検体(3)	ハッシュ関数・秘密分散	トラスト(2)	セキュリティ実装	個人情報の管理と保護	Web・メールセキュリティ		

## 2. 特別講演

特別講演1：近世における「情報」の社会的・文化的意味 — 「富山売薬」の活動を通して —

米原 寛 氏（富山県〔立山博物館〕館長）

特別講演2：滅多に起こらないことはよく起こる

竹内 郁雄 氏（東京大学大学院 情報理工学系研究科 創造情報学専攻 教授）

## 3. キャンドルスターセッション(CSS×2.0)

各種 CFP や地域情報、お蔵入りネタ、ユーモア、研究者の叫びなどを募集します。一件 3～10 分の予定です。募集期間は9/28(月)～10/26(月)16:00 となります。募集要項については別途 CSS2009 ホームページにてアナウンスします。

また、今年から CSSx2.0 における新たな試みとして、学生実行委員の企画・運営による新セッション『CSSx3.0 (CSS Comet Seeking Session promoted by Collaboration of Student Supporters)』が設けられます。お楽しみに!

## 4. デモンストレーション (ポスター) セッション

デモンストレーション (ポスター) セッションでは、2 件のポスターを含む 10 件の展示が行われます。ネットワークセキュリティやプライバシー保護といった CSS ならではのデモが充実していますが、今回は CSS2009 が初お目見えとなる他ではなかなか見られないデモも準備されています。

## 5. MWS2009 と MWS Cup

マルウェア対策研究人材育成ワークショップ 2009 (MWS2009) が CSS2009 と合同で開催されます。MWS2009 はサイバークリーンセンターで収集しているボット観測データを「研究用データセット」として、発表者が同じデータセットを用いて研究発表を行うワークショップで、(1)「マルウェア検体」を用いた検体解析技術、(2)「攻撃通信データ」を用いた感染手法の検知ならびに解析技術、(3)「攻撃元データ」を用いたボットの活動傾向把握技術、の研究発表を予定しています。 (<http://www.iwsec.org/mws/2009/>)

さらに本年から研究用データセットを活用した新たな取り組みとして、MWS Cup を開催します。MWS Cup では、研究用データセットの一部を競技用データとして、マルウェア通信を解析する手法と結果を競います。複数の通信データから、マルウェア感染を判定し、そのマルウェア名と感染後の通信パターンを予測するという課題を予定しています。

## 6. 申込方法

CSS2009 ホームページ (<http://www.iwsec.org/css/2009/>) からお申込ください。

## 7. 運営体制

実行委員長：高橋 克巳 (NTT)

プログラム委員長：西垣 正勝 (静岡大)

ローカルチェア：田島 正登 (富山大)

## 8. 関連イベント

☆ The 4th International Workshop on Security (IWSEC2009) が 2009 年 10 月 28 日 (水) ～10 月 30 日 (金) に富山国際会議場にて開催されます (CSS2009 と連続開催です)。URL : <http://www.iwsec.org/2009/>

なお、CSS2009 参加者の方は、IWSEC2009 招待講演を無料で聴講いただけます。

## 9. お問い合わせ

ご不明な点がございましたら、css2009@conferences.jp までお問い合わせ下さい。

### 【協賛企業】

HIRT (Hitachi Incident Response Team)

マイクロソフト株式会社

トレンドマイクロ株式会社

株式会社コムワース

株式会社インターネットイニシアティブ

日本電信電話株式会社